

宇品カレッジ1期

考古学と発掘調査

「地下から掘り起こす地域の歩み」

[全2回]

◆第1回 11月30日(水)

県立広島大学 准教授 鈴木 康之

「考古学とは何か？」

1970年代以降、国土開発の激化にともなって、全国各地で遺跡の発掘調査が急増しました。地下に眠る遺跡から地域の歩みを復元する考古学という学問の基本的な方法を紹介します。

◆第2回 12月7日(水)

(公財)広島県教育事業団埋蔵文化室 伊藤 実

「近年の県内の発掘調査事例から」

広島県内でも、団地造成や道路建設などを原因とする大規模な発掘調査が進展し、地域の歩みを明らかにする貴重な成果が掘り出されています。

近年の県内における代表的な遺跡の発掘調査成果を紹介します。

時 間：10:30～12:00

場 所：宇品公民館 4階 研修室1

対 象：どなたでも(全2回参加できる方)

定 員：50名(先着順)

参加費：無料

申込み：11月7日(月)より宇品公民館へ
来館、または電話で

主 催：県立広島大学・宇品公民館